

ロータリアン——

奉仕に結束——平和に献身

ROTARIANS——
UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE

1987—'88 年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 チャールズ C. ケラー ● 第256地区ガバナー 安藤文夫
- 会長 —— 熊倉 昌平 ● 幹事 —— 内山 辰策 ● SAA —— 川又嘉瑞範、婦山忠家
- 例会日 —— 毎週水曜日12:30～ ● 例会場 —— 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
- 事務局 —— 三条市旭町2-5-10 (TEL-35-3477) (TEL34-3311)
- クラブ会報委員 —— 加藤紋次郎、平原信行、池田俊一、箱崎源伸、渡辺喜彦

出席率： 会員 64名中 44名 : 先々週出席率： 100% (前年同期 92.42%)

今日のお花： デンハーレー、ポピー

ヴィジター： 三条南より 大竹和男君
三条北より 中條耕二君

ゲスト：

- 先週のメイクアップ： 2/5 吉田へ 堀川政雄君
2/8 三条南へ 五十嵐総一君、松谷昊吉君、五十嵐晋三君、
斎藤弘文君、濱 潔君
2/8 京都紫野へ 堀川政雄君
2/9 三条北へ 野村竹三郎君、藤崎昌彦君
2/9 高崎へ (諮問委員会) 山本福七君

会長挨拶： 熊倉会長

今月は世界理解月間です。2月23日はロータリーの創立記念日で、世界理解と平和の日とされており、これを遵守して推進することになっております。

第1番目に創立されたシカゴRCの初代会長は創始者ポール・ハリスのように考えられますが、そうではなく創始に加わった3人の友人の1人、シルベスター・シールという石炭商を営む人で、ついで賛同した2人のうちのウィリアム・ジェンセン氏(不動産業)が幹事になった

のだそうです。このことは桐生RCの石井省三氏の著書「ロータリー役員必携」を見て知りました。

幹事報告： 内山(辰)幹事

- 62年度共同募金運動の報告及びお礼状
- 勤労青少年ホームより 「ホームだより」 2月号
- 盛岡北RCより ローターアクトクラブ結成認証状伝達式の開催につき出席お願い
と き 2月27日(土) ところ ホテルリッチ盛岡
- 第255地区茨城石岡87RCより 認証状伝達式開催のご案内
と き 4月17日(日) ところ 石岡市民会館
- 市教育委員会より 62年度特殊学校、学級児童生徒の卒業進級を祝う会のご案内
と き 2月25日(木) ところ 県立月ヶ岡養護学校

委員会報告： 会報委員会

週報に掲載されています会員家族紹介又は事業所紹介の原稿を依頼されて、まだ提出していない会員は早めに提出お願いいたします。事業所紹介でもよろしいのでぜひ事務局まで提出お願いいたします。

ニコニコBOX ￥15,000



- 熊倉君 2月3日新年会のゲームでハズレ賞でした。
- 鈴木君 新年会も大方終わりました。美味しい酒を沢山頂戴致しました。
- 日戸君 親睦一杯の新年会でした。親睦委員会ご苦労様。
- 榎本君 先般の新年会には風雪の中にも拘らず大勢御出席賜りまして有難う御座居ました。お陰様で盛大な新年会となりました。
- 広岡君 先日の新年会有難うございました。皆さんから楽しんで頂きホット致しました。
- 藤崎君 本日、皆様にはつたない話を聞いていただきます。
- 吉田君 都合で早退させていただきます。
- 加藤君 2月1日外孫が誕生しました。今だ40歳台ですが、オジイちゃんになったみたいです?!
- 平原(信)君 週報に事業所紹介をのせてくれた小林敬典君に感謝して。
- 吉井君 2月3日大変お天気が荒れた日に北三条駅の踏切で車が踏切の中にとじ込められました。カンカン警報が鳴り出しました。どうやって脱出できたのでしょうか？(答、そのまま車を前に動かし竹棒を車で押すと出られます)
- 伊藤君 新年会には大賞を頂き親睦さん有難うございました。

卓 話： 「私の事業所紹介」 安田火災海上保険㈱三条支社 藤崎昌彦会員

昨年11月に歴史ある当クラブへ入会をお許しいただきました藤崎でございます。自己紹介を兼ねて何か話をするようにという指名ですので、僭越ではございますがこうして壇上に居る次第であります。

私の勤務していますのは、安田火災海上保険㈱でございます職業分類も「火災保険」という事ですのでたずさわっております損害保険の事につきまして少しお話し申し上げましてご挨拶をさせていただきたいと存じます。

我が国の損害保険会社は、社名に必ず「火災海上」か「海上火災」を入れなければいけない事になっておりますが現在の私共の取り扱い商品はざっばに言いますと、自動車保険50%、傷害、ケガの保険や、賠償責任保険など新種の保険が30%、伝統の火災、海上保険は20%と、ざっとこんな割合でございます。取り扱いの実態からしますと「〇〇自動車保険株式会社」などという社名がふさわしいわけですが今の法律では「火災海上保険」を抜かす事は出来ない事になっています。

我が国の損害保険の歴史は、海上保険も火災保険も明治になってから始まり、約100年経過しておりますが、世界的に見れば海上保険の芽生えは、今を去る2,300年前、ギリシャ、地中海で貿易業者の間で「冒険貸借」といわれる制度があったそうです。船主、荷主は航海に出る時、金融業者＝金持ちから船と積荷を担保に金を借り、無事航海を終え商売が出来て帰ってくれば莫大なもうけがあるわけですので、高利をつけて返済しますが、途中で難破したり海賊に襲われたりしたら、それこそ元も子も無くなるので、元金、利子何も返さずに済むという、融資と危険負担、言葉をかえれば「保険」のような制度があったわけです。

皆様ご存知のシェイクスピアの名作「ベニスの商人」の中で、非情の金貸しシャイロックがアントニオの肉1ポンドをよこせと迫るあの名場面も、アントニオの持ち船が難破して、シャイロックに金を返せなくなった為におこったものです。アントニオが、この海上保険(冒険貸借)に入っていなかったから、不朽の名作「ベニスの商人」は生まれなかったと言えるでしょう。

火災保険は1666年の、5日間燃えつづけたロンドンの大火災がキッカケとなって生まれたと言われております。コーヒー店として大流行していたエドワード・ロイドの店が特に有名で、彼の店内は情報交換がさかんで、やがて七つの海を股にかけたユニオンジャックの国、イギリスにふさわしい保険シンジケート「ロイズ保険会社」の誕生となって今に至っているわけです。

現在は生保、損保を同一会社で取り扱う事は出来ませんので、たとえば、安田生命と安田火災は別の会社でありましてそれぞれ扱い商品に制約がありますが、「保険」という仕組みを支えている土台は、次に申し上げる2点からなりたっているように思います。

一つは、「一人は万人の為に、万人は一人の為に」という言葉で表わされる「相互扶助の精神、これが保険の仕組みをびったりと言い当てていると思います。当社は「株式会





社」として運営しておりますが、保険創設の時のこの精神は忘れないで事に対処しようと、自分をいましめておるものであります。

二つは、「大数の法則」であります。端的に申し上げまして、必ず事故を起こす人達だけが寄り集まっては「保険」という概念は生まれません。又、絶対に災害の発生しない夢の国に居るのであれば又、「保険」もいらぬわけです。災害は、個々の人からみると、その発生は偶然であり、事故に会うかどうか又、その大きさがどうかを予測する事は出来ません。しかし、多数の人々を広範囲に集め、長い期間をとって考えれば、将来における発生や損害の割合は一定の傾向を示し、確率は予測できると言えましょう。

この「相互扶助の精神」と「大数の法則」による確率予測が保険の基礎と言えようかと思えます。

話が変わりますが、先程申し上げたように現在私共の取扱商品のメインは自動車保険であります。時代を反映した現象ではありますが、今、交通事故の防止と万一の場合の責任は個人にとっても企業にとっても大きな問題となっております。ここで交通事故とその責任という事で交通事故により発生する「責任」は、

- (1) 刑事責任……………罰金、禁固、懲役など
- (2) 行政責任……………免許の停止、取消など
- (3) 民事責任……………損害賠償

それぞれの責任は全く別個のものですが、……………民事責任についてお話を頂きました。

〔行事予定〕

◦ 3月16日(水)

高崎北RC 創立20周年式典

於 高崎ビューホテル 2F・3F PM13:30~

◦ 4月3日(日)

会長エレクト研修セミナー

於 割烹「志まや」 PM12:00~17:10

次週例会 2月17日

交換学生の指導にあたって

三条東高等学校英語担当 佐藤勇二先生

次々週例会 2月24日

ロータリー創立記念日
